

2020年度 事故防止取組と実施方法及び対策費用年間計画(上半期)

別表1-1

安全スローガン	<b>お客様の笑顔をはこぶため安全、安心を第一に</b>
基本方針	社長は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、全社員に輸送の安全の確保が、最も重要であるという意識を徹底させ、安全マネジメントシステムを構築、運用し、社員一丸となって事故撲滅に努め又輸送の安全に関する情報を積極的に公表する、主導的な役割を果たし、継続的におこなうことにより、絶えず安全性の向上を目指します。

株式会社 名北

名北観光バス

月別	教育名	重点推進事項(内容)	対象	所要時分	実施(取組)方法	実施場所	対策項目・費用	備考
4	バスを運転する場合の心構え	バス事業の公共性と社会的役割 接客マナー 事故の重大性の認識 運転者の使命	全運転士	1時間	乗務員服装規程(抜粋)を教材に使用 あいさつ運動(1日~7日)ポスター掲示 重大事故(スキーバス事故)忘れないため 喚起する映像、ポスター等掲示 安全NEWS発行、閲覧	点呼場所 机上	運行管理システム 利用料 4月分 セーフティラーニング 講座1 月額	
	春の全国交通安全運動 (6日~15日)	子供と高齢者に対する思いやりのある運転 自転車のライトを早めに点灯			子どもと高齢者の事故防止ポスター 安全運転NEWS、閲覧	点呼場所		
5	バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべき事項	道路運送法、車両法、安全規程、運輸規則 義務を果たさない場合の影響 日常点検・運行指示書の遵守	全運転士	1時間	国交省マニュアル(抜粋)教材に使用 携帯・スマホ使用の重大事故事例 トランクルーム閉め忘れ警告灯作動一斉点検	机上	運行管理システム 利用料 5月分 セーフティラーニング 講座2 月額	
	点呼の基本 GW時の事故防止運動	点呼の必要性、運行前後、中間点呼の方法 追突事故防止の徹底・渋滞予測情報 テロ・バスジャック対応マニュアルの熟知	運営・補助者 全社員		点呼執行者による体調確認の徹底 高速事故防止ポスター マニュアルの保管状況、改定有無確認	点呼場所		
6	バスの構造上の特性	車高・車長・車幅などの特徴 死角の大きさ 大車体・大重車両のスピードによる影響 車両の多様化	全運転士	1時間	実際の車両にて、死角の大きさを理解させ スピードをコントロールする必要性を理解させる 全車の運転席に車高(高さ)シール貼付 現時点でのバック事故件数、概要、原因発表	机上・実地	運行管理システム 利用料 6月分 セーフティラーニング 講座3 月額 安全運転受講料	
	安全運転研修	初任運転者 事故惹起者、高齢運転者	特定の運転者	6時間 10時間	名鉄自動車学校にて実技及び座学 管理部門による添乗乗務指導	自動車学校 実地		
	運行管理者基礎講習 梅雨期の安全運転について 不正改造車を排除する運動	運行管理者のための基礎知識 ワイパーゴム一斉点検、異常気象の対応 前面ガラス等への装飾・灯火の色変更確認	運営・補助者 全運転士	3日間	事故対策機構又は民間認定期間 雨天事故防止ポスター・改造車排除ポスター 安全NEWS発行、閲覧	講習会 点呼場所	基礎講習料	※2名以上目標
7	乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項	急発進・急停車・急ハンドルの危険性 十分な車間距離・乗客の状況確認 カーブでのハンドル操作 シートベルト着用の徹底(車内事故防止)	全運転士	1時間	バス協作成シートベルト喚起のリーフレット 全車座席ポケット備え付け一斉点検 車内ミラーの一斉点検 各車両の枕カバーにプリントにて啓発	机上・実地	運行管理システム 利用料 7月分 セーフティラーニング 講座4 月額	
	夏の交通安全県民運動 (11日~20日)	飲酒運転根絶	全運転士		飲酒運転根絶に向けた啓発ポスター 安全NEWS発行、閲覧	点呼場所		
8	乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	貸切バスの乗降時の注意 高齢者・障害者の乗降の安全確保	全運転士	1時間	駐停車禁止場所での乗降の有無 踏み台一斉点検 リフト付バスにて高齢者・障害者を 擬似体験し安全性の認識を周知	実地・机上	運行管理システム 利用料 8月分 セーフティラーニング 講座5 月額	※3割以上目標
	熱中症防止対策	暑さ対策、水分補給、待機場所の確保 熱帯夜による睡眠不足が及ぼす危険性	全社員		休憩室、待機室の保守管理、対策ポスター 安全NEWS発行、閲覧	仮眠室 点呼場所		
	事故防止対策委員会	現業部門、管理者部門定例会・意見交換会	選出委員・役員		対策会議、議事録作成	会議室		
9	運行経路又は営業区域における道路・交通の情報の把握	道路情報、規制情報などの事前把握 ヒヤリ、ハットの危険地点の把握 気象情報から事前に準備すべき装置の確認 健康診断・脳健診(MRI) SASスクリーニング検査	全運転士 全社員・特定運転者 特定の運転者	1時間	運転士からの情報を集約し調査分析発表 デジタコ、ドラレコのハザードマップ を活用し営業区域内の地図にて発表 健診センターにて実施 専門病院又は検査キットにて実施	点呼場所 机上 自宅・病院	セーフティラーニング 講座6 月額 あいち健診センター SAS検査料	※3割以上目標
	秋の全国交通安全運動 (21日~30日)	夕暮れ、夜間は歩行者・自転車に注意 シートベルト全席着用を徹底	全社員		子どもと高齢者の事故防止ポスター 安全NEWS発行、閲覧	点呼場所	運行管理システム 利用料 9月分	